

様式 5

入札監視委員会定例会議議事概要

開 催 日 及 び 場 所		令和 7 年 9 月 2 9 日 (月) 香川大学 大学本部 5 階 第二会議室	
委 員	委員長	新西 正典 (国立大学法人愛媛大学 施設基盤部長)	
	委 員	大塚 和辰 (公認会計士・税理士)	
	委 員	大平 昇 (弁護士)	
審 議 対 象 期 間		令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 3 1 日	
抽 出 案 件 (合 計)		3 件	(備考)
	工 事 (小計)		2 件
	一 般 競 争 入 札 (政府調達に関する 協 定 対 象 工 事)		件
	一 般 競 争 入 札 (上 記 工 事 を 除 く)		2 件
	工 事 希 望 型 競 争 入 札		件
	通 常 指 名 競 争 入 札		件
	随 意 契 約		件
	設 計 ・ コ ン サ ル テ ィ ン グ 業 務 (小計)		1 件
	公 募 型 プ ロ ポ ー ザ ル 方 式		件
	簡 易 公 募 型 プ ロ ポ ー ザ ル 方 式		件
	簡 易 公 募 型 プ ロ ポ ー ザ ル 方 式 (拡 大)		件
	標 準 型 プ ロ ポ ー ザ ル 方 式		件
	一 般 競 争 入 札		1 件
	随 意 契 約		件
委員からの意見・質問、 それに対する回答等		意 見 ・ 質 問	回 答
		別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容		なし	

※ 委員からの意見・質問、それに対する回答等はできるだけ詳細に記入すること。

別紙

意 見 ・ 質 問	回 答
(1) 本学が発注した建設工事及び設計・コンサルティング業務に関する入札・契約手続の運用状況等に係る報告 【香川大学側より、令和6年4月から令和7年3月に契約した建設工事及び設計・コンサルティング業務に関する入札・契約手続の運用状況等に係る報告】 ・特になし (2) 本学が発注した建設工事及び設計・コンサルティング業務のうち委員会が抽出したものに係る審議 【香川大学側より、委員会による抽出経緯の説明】 ・特になし 【抽出案件の審議】 香川大学（三木町医学部）講義実習棟（実習棟）改修その他工事 ・入札辞退が4者いるが、理由は確認したか。 ・不落となった理由について説明して欲しい。 香川大学（林町）校舎Ⅱ外壁等改修工事 ・予定価格と落札額との差が開いた理由について説明して欲しい。	・確認はしていない。技術者不足等が理由であると考えている。 ・理由の一つに労務費及び資材価格が入札時点で開きがあったことが理由と考えられる。。 ・受注者が自社所有の仮設材を使用できること等により安価に施工できることが理由

・低入札調査における当該業者の経営状況を「公表しない」としている理由を説明して欲しい。 香川大学（医病他）基幹・環境整備（受変電設備等）設計業務 ・予定価格と落札額との差が開いた理由について説明して欲しい。 総括 ・今回の審議対象案件については、特段の問題はなく適切に処理されていることが、認められた。 （３）その他 【香川大学側より、今回の審議対象期間においては再苦情の申立及び同審議依頼はなかったことを報告、次回開催予定及び議事概要の公表などの説明】 ・特になし	として考えられる。 ・当該項目は本学の調査により問題無いことを確認している。企業の信用状況は競争上の立場に係る情報であるため、原則として公表していない。 ・受注者はこれまで本学の基幹・環境整備及び設備設計業務を多く受注しており、本学の現場の状況を熟知していることや、経験及び知識も豊富であることから、業務をより効率化することで人件費等の削減を図ることができ、安価に受注できたものと考えられる。
--	---